

愛媛工場・大江工場のレスポンシブル・ケア活動
環境・安全レポート
2022 The Dream of Chemistry In Your Life
化学の夢、暮らしの中に。

住友化学株式会社

愛媛工場

〒792-8521 愛媛県新居浜市惣開町5番1号
Phone: 0897-37-1711 Fax: 0897-37-4161
URL <https://www.sumitomo-chem.co.jp>

大江工場

〒792-0015 愛媛県新居浜市大江町1番1号
Phone: 0897-65-1800 Fax: 0897-37-1158



この製品は、適切に管理されたFSC®認証林およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。



石油系の溶剤の代わりに植物油を使用した、植物油インキを使用しています。揮発性有機化合物(VOC)の発生を抑え、石油資源の保護に貢献します。

愛媛工場・大江工場

経営理念

住友化学は、

1. 技術を基盤とした新しい価値の創造に常に挑戦します。
2. 事業活動を通じて人類社会の発展に貢献します。
3. 活力あふれ社会から信頼される企業風土を醸成します。

コーポレートスローガン・ステートメント

私たち住友化学は、17世紀から続く住友の事業精神を引き継ぎ、1913年、銅の製錬に伴い発生する排出ガスから肥料を製造し、環境問題克服と農作物増産をともにはかることから誕生しました。

創業から1世紀。私たちは、自社の利益のみを問わず事業を通じて広く社会に貢献していくという凜とした理念のもと、安全・環境・品質に細心の注意を払いながら、時代とともに多様な事業を展開し、絶えざる技術革新で人々の豊かな暮らしを支えてきました。

これからも、様々な発想、価値観や技術を融合させて化学の枠にとどまらない新たな価値を生み出すことで、身のまわりの快適な衣食住の実現から、地球規模の食糧問題、環境問題、資源・エネルギー問題の解決まで、積極果敢にチャレンジし続けます。

そのために社員一人ひとりが、高い使命感と情熱を持って、切磋琢磨し、日々新しい可能性を追求しながら、課題を突破していきます。

世界中に信頼と感動の輪を

住友化学グループとSDGs

2015年9月に開催された国連総会において、全国連加盟国（193国）は、より良き将来を実現するために今後15年かけて極度の貧困、不平等・不正義をなくし、私たちの地球を守るための計画「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択しました。この計画を実現するための目標が「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals:SDGs）」であり、今後世界が目標とすべき17のゴールを示し、事業活動を通じて持続可能な社会の構築を前進させるよう世界の企業に呼びかけています。



弊社では、グループ全体でSDGsについての理解を深め、事業活動を通じてSDGs達成に向けて取り組むことで、社会の持続可能な発展に貢献して参ります。

住友化学の始まり

新居浜 別子銅山で、銅の製錬の際に生じる有害な排ガスから有益な肥料を製造し、煙害問題の解決に取り組み、環境問題の克服と農産物の増産をともにはかることを目的に、1913年、肥料製造所を設置し、1915年、営業を開始しました。

ようこそ 愛媛工場・大江工場へ！



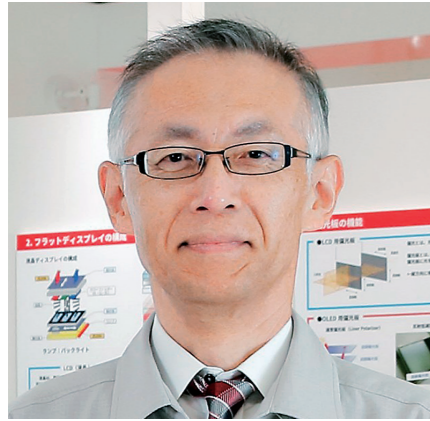
目次

愛媛工場紹介	1
大江工場紹介	3
「レスポンスブル・ケア」の活動	5
エコ・ファーストの約束	6
環境保全のとりくみ	7
安全衛生のとりくみ	9
保安防災のとりくみ	11
品質保証のとりくみ	13
化学品安全のとりくみ	14
地域とのコミュニケーション	15
資料・データ編	17



これからも

これからも新しい価値を生み出し、提供しつづけることによって、企業価値を向上させ、人々の豊かな暮らしづくりや、私たちの社会や地球環境が抱える問題を解決し、地球社会の持続可能な発展に貢献していきます。



SDGs 2016-2030 in 愛媛

**住友化学の製品・技術で
SDGsの達成に貢献しよう**



愛媛事業所の取り組み

地域社会との共存共栄の精神のもと、従業員一人ひとりが、持続可能な社会の実現に、業務を通して貢献していることに誇りを持ち、より一層チャレンジする職場づくりを推進しましょう。

愛媛事業所では、業務に関連するアイコンを保護帽に表示し、参加を宣言しています。

皆様には平素より私も愛媛工場の事業活動に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

私たちは、「安全・安定操業を維持するとともに、社会の発展に幅広く貢献し、環境や安全に配慮した技術や製品を開発し、提供する」ことを事業の使命と位置づけています。工場では「安全をすべてに優先させる」ことを基本とし、「無事故・無災害」、「地域・社会との共存共栄」、「顧客重視」を理念とした生産活動を進めてまいりました。

しかしながら、昨年11月に定修工事において工事協力会社の作業員1名がお亡くなりになるという重大災害を発生させてしまいました。現在、工場一丸となり、全力をあげて安全対策に取り組んでおります。また、昨年度は大事には至らなかったものの保安事故を複数発生させ、行政や地域の皆様にも多大なご迷惑、ご心配をおかけしました。これらについても、究明された原因に対し徹底した対策をとるなど、より安全な設備や運転体制を追求し、安心頂ける工場を再構築してまいります。

さて、当社は昨年12月にカーボンニュートラルを宣言いたしました。当工場でも新規に導入したLNGへの燃料転換など、温室効果ガスの排出削減でその責任を果たしながら、リサイクル技術なども含めた新しい技術導入を推進中です。私たちはこれらの変化をチャンスと捉え、サステナブルな社会の実現に引き続きチャレンジいたします。

住友化学は、別子銅山の銅製錬時に発生する硫黄含有ガスを化学肥料として回収し、煙害から地域を守るため、新居浜で操業を開始いたしました。当社のレスポンシブル・ケア精神はこの時に始まり、住友の事業精神の一つである「自利利他 公私一如」のもと、私たちはそのDNAを引継ぎ、事業を営み育ててまいりました。

これらのレスポンシブル・ケア活動は、パートナーであるグループ会社、委託業務先、協力会社など一体となって進めています。

ここに最近の愛媛工場のレスポンシブル・ケア活動の取り組みや実績を取りまとめましたので、是非ともご一読いただきますようお願いいたします。

これからも私たちは、業務を通じて維持可能な社会づくりに貢献することを目標とし、着実に歩み続けてまいります。今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

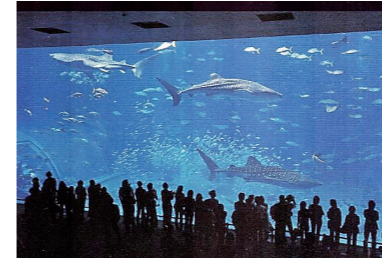
2022年11月 住友化学株式会社
常務執行役員 愛媛工場長 長田 伸一郎

〔エッセンシャルケミカルズ部門〕

合成樹脂や合成繊維原料、各種工業薬品など顧客の幅広いニーズに応え、さまざまな産業の礎となる化学製品を提供しています。

◆メタクリル樹脂

合成樹脂の中でも抜群の透明性と耐候性、美しい光沢を持っています。照明、看板、液晶ディスプレイなどに、幅広く使用されています。



メタクリル樹脂を用いて作られた大型水槽

◆アクリロニトリル

プロピレン、アンモニアを原料とする代表的なバルクケミカル製品です。インナー、セーター、毛布などの用途に使用されるアクリル繊維の原料や、ABSなどの樹脂の原料として使用されています。



アクリロニトリルを用いて作られたインナー

〔健康・農業関連事業部門〕

健康な生活の実現などに貢献するため、農薬や肥料、飼料添加物のほか、防疫薬など製造しています。

◆飼料添加物

養鶏に用いられるメチオニンを製造しています。メチオニンは必須アミノ酸の一種であり、成長を促進する働きがあります。



◆防疫薬・農薬

家族用殺虫剤や殺菌剤などを防疫薬といいます。ご家庭で使用されている各種の商品の元となる製品を製造しています。



〔情報電子化学部門〕

ICT関連産業を支える製品を幅広く供給しています。

◆高純度硫酸

世界最高水準の品質を有しており、半導体製造工程で有機物や金属の除去洗浄に活用されています。



〔エネルギー・機能材料部門〕

環境・省エネルギーに寄与する製品を幅広く提供しています。

◆スーパーエンジニアリングプラスチック

高い性能を持つ特殊なプラスチックです。飛行機やパソコンなどの部品として使われています。



◆アルミナ

液晶テレビなどの家電製品や、ファインセラミックス、人工サファイヤなどの材料として使われています。



アルミナを使用した製品

愛媛工場の紹介

従業員数 1,267名 (2022年4月1日現在)
敷地面積 3,172,000m²

いろんなところで
住友化学の製品は
役立っているんですよ。





世界の拠点、私たち大江の目指す姿

1. 世界に誇りうる技術と製品で、社会の発展・豊かな暮らしづくりに貢献しよう！
2. 活力あふれ、社会・お客様から信頼される風土を醸成し、一人ひとりが高い使命感と情熱をもってチャレンジし続けよう！
3. 安全・環境・品質を最優先に、製販研がチームワークを発揮し世界をリードする事業拠点として成長しよう！

地域の皆様には、日頃から大江工場の事業活動に対してご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

大江工場では、フラット・パネル・ディスプレイに用いられる偏光板や、電気自動車の電池部材となる耐熱セパレータを製造しています。情報通信技術 (ICT = Information and Communication Technology) 関連製品およびエネルギー・機能材料製品を扱う営業・研究・製造一体型のマザー工場として、成長・発展してまいりました。また、製造機能を委託している住化アッセンブリーテクノ株式会社と一体で、レスポンス・ケア活動に取り組んでおり、ICT 産業等のさらなる発展を支えるべく、グローバルな事業環境の変化へ柔軟に対応しながら、日々努力を続けております。

大江工場は住友の事業精神に則り、持続可能な社会の実現に幅広く貢献しながら、「安全をすべてに優先させる」ことを基本として、「無事故無災害の達成による安全・安定操業の継続」、「お客様、従業員や地域社会を含むステークホルダーの健康・安全の確保」、「製品のライフサイクルにわたる環境と人々の安全の確保」などを基本理念として活動しております。

また、お客様が満足し、安心して使用できる品質の製品とサービスを提供すると共に、廃棄物の削減や資源の有効利用などで、環境保護に努め、気候変動等の問題解決に取り組んでおります。事業活動や革新的技術の開発等を通じて、社会が直面している課題を解決することで、持続可能な社会の実現に向けて、より一層力強く取り組んでまいります。

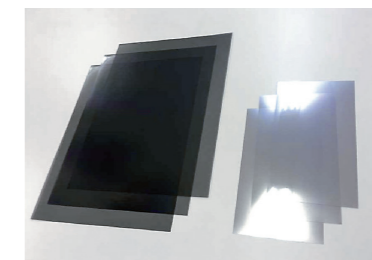
大江工場の従業員一人ひとりが高い使命感と情熱を持って活動し、更なる「安全文化の深化」、「保安防災力強化」を実現いたします。また、新型コロナウイルスについては、適切な感染防止対策を講じながら、社会に必要な製品とサービスを供給する責任を果たすべく、安全・安定操業の継続に尽力いたします。これからも、地域社会の皆様方からより一層の信頼をいただくことができるよう努めて参りますので、今後とも末永く皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2022年11月 住友化学株式会社
理事 大江工場長 矢野 浩二

〔情報電子化学部門〕 光学機能性フィルム (偏光フィルム)



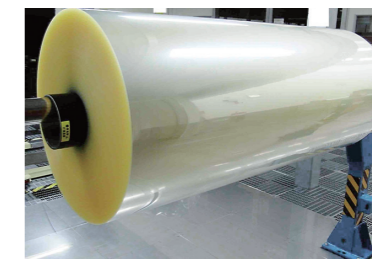
光学フィルム工場



● 偏光板



● フラットテレビ



● フィルム原料



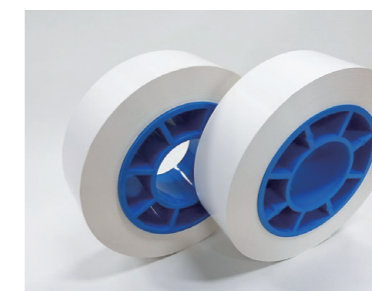
● スマートフォン

偏光フィルムは、フラットパネル（有機 EL、液晶）には不可欠の部材であり、フラットテレビ・スマートフォン・タブレット端末・ディスプレイ・カーナビ等に広く使われています。

〔エネルギー・機能材料部門〕 リチウムイオン 二次電池用セパレータ



耐熱セパレータ工場



● 二次電池用セパレータ



● 高度品質解析装置

携帯電話、ノートパソコンや自動車などに使用されているリチウムイオン二次電池の部材です。当社の製品は非常に熱に強く、安全性の高い製品として評価を得ています。



研究所

私たちの製品は、フラットテレビ・スマートフォン・タブレット端末のフラットパネルやリチウムイオン電池にも使われているんだよ。



大江工場の紹介

所在地 愛媛県新居浜市大江町1番1号
従業員数 360名 (2022年4月1日現在)
敷地面積 464,000m²

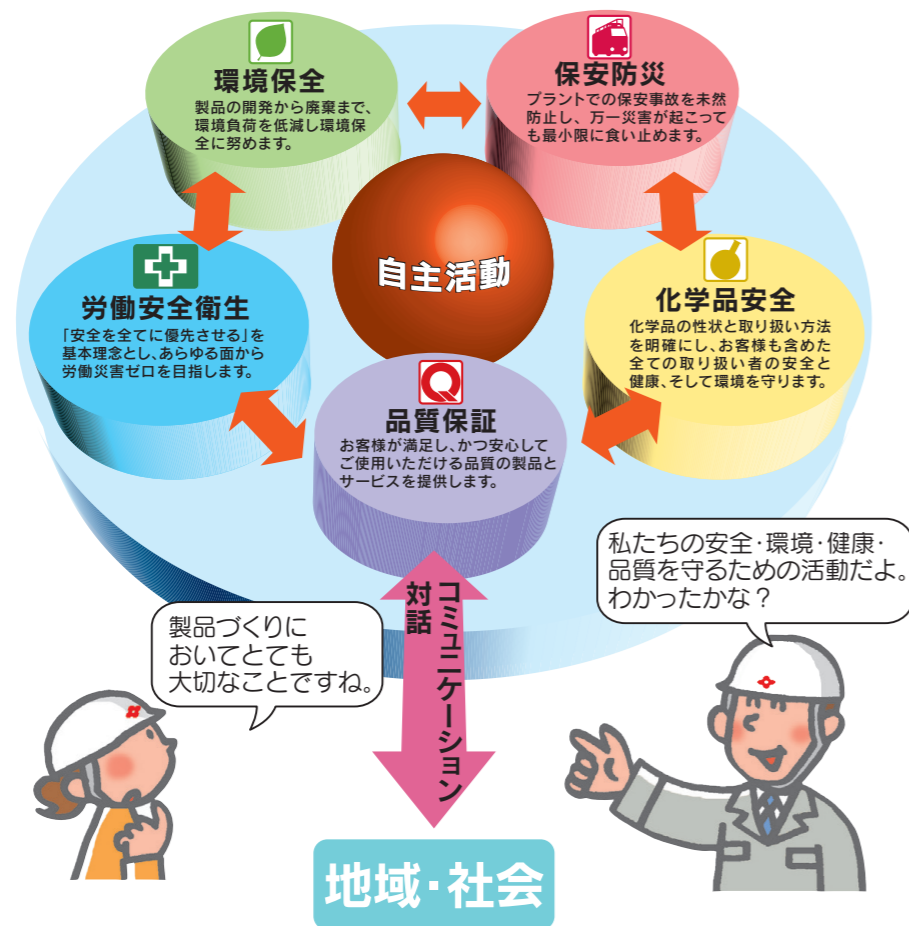
住化アッセンブリーテクノ株式会社の紹介

社長 小川 透
所在地 愛媛県新居浜市大江町1番1号
従業員数 779名 (2022年4月1日現在)

レスポンシブル・ケアとは

化学製品を製造し取り扱う会社が、そこで働く人たちの安全や、地域に住む皆さまの健康や環境を守るために製品の開発・製造・物流・使用・廃棄に至る全ライフサイクルにわたって「安全・環境・健康・品質」を確保し対話を通じて社会から信頼を深めていく、企業による自主活動を推進しています。この活動を「レスポンシブル・ケア活動」といいます。

レスポンシブル・ケアは大きく「環境保全」「化学品安全」「保安防災」「労働安全」「品質保証」の5分野に分類されます。分野ごとに目標を設定してレスポンシブル・ケア活動に取り組んでいます。



当社は2008年11月より環境省の「エコ・ファースト制度」に参画しています。化学企業のリーディングカンパニーとして、レスポンシブル・ケア活動の一層の充実に努めながら、環境大臣と約束した「エコ・ファーストの約束」の達成を目指しています。

※2021年11月29日付で内容を更新し、2021年度からはこの更新後の内容で取り組んでいます。



このマークは、エコ・ファースト企業にのみ使用が許可されています。



エコ・ファーストの取り組みをとおして当社は、法令順守の徹底はもとより、製品の全ライフサイクルにわたって「安全・環境・健康・品質」を確保し、対話を通じて社会からの信頼を深めていく、事業者の自主的活動（レスポンシブル・ケア活動）を一層推進するとともに、持続可能な地球社会の実現に貢献するため、以下の取り組みを進めてまいります。

- 1 **カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みを積極的に推進します。**
- 2 **化学の強みを発揮できる技術や製品、サービスの提供など事業を通じて、プラスチック資源循環の実現とプラスチック廃棄物の問題解決に取り組みます。**
- 3 **化学物質管理とリスクコミュニケーションを適切かつ積極的に継続します。**

当社は、上記取り組みの進捗状況を確認し、その結果について定期的に公表するとともに環境省へ報告します。

レスポンシブル・ケア活動は、1985年にカナダで発足しました。2015年5月現在、世界45の国と地域で展開されています。日本では1995年に社団法人日本化学工業協会のなかの化学物質を製造・取り扱う企業を中心となり、日本レスポンシブル・ケア協議会を設立いたしました。

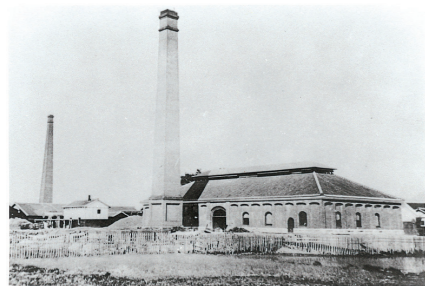
今現在では、日本化学工業協会が中心となって化学物質関連企業が参加しており、会員数は109社（2016年4月末現在）を数えています。各企業が独自に行っていた環境・安全活動を同協会を通して一体的に取り組み、社会の理解を深めていこうとするものです。

ロゴマークは、化学物質を慎重に取り扱うことを意味して、手のひらで包み込んでいる様子を表しています。

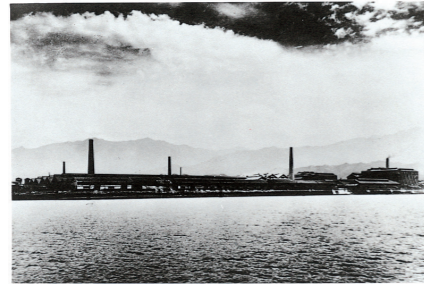


レスポンシブル・ケア
Responsible Care

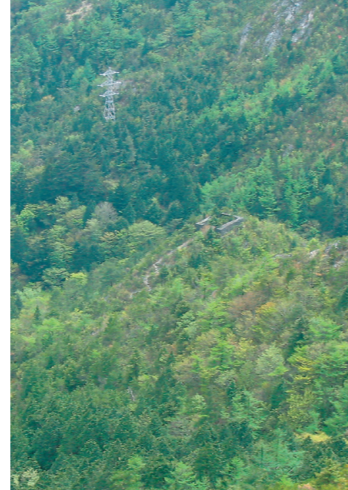
愛媛工場の創業は、1913年（大正2年）別子銅山の銅精錬時に発生する亜硫酸ガスから過燐酸石灰肥料を製造するという煙害防止目的の事業を発祥としており、その設立の経緯とも通じる、自社の利益のみを追わず、事業を通じて広く社会に貢献するという「地域との共存共栄」の理念を脈々と受け継ぎながら、環境改善対策に積極的に取り組んでいます。



惣開製錬所（明治20年代）



肥料製造所（大正時代の愛媛工場）



赤石山系にある別子銅山跡



私たちの会社は環境対策を考えることから出発したんだよ。

愛媛工場 環境方針

1. 環境に関係する法令及び、その他同意する要求事項を順守するとともに、新たな環境規制動向を的確に把握・対応することで、環境への汚染を予防します。
2. カーボンニュートラルの実現に向け、工場から排出される温室効果ガスの削減や炭素資源循環の技術開発を推進します。さらに、生物多様性の保全に貢献することで、人と自然が共生する世界の実現を目指します。
3. 環境目標を設定・実行し、内部環境監査にて点検・見直すことにより、環境パフォーマンスの継続的な改善を図ります。
4. 環境教育・社内広報活動を充実し、関係会社及び協力会社を含めた構内で働く人全てが環境方針をよく理解し、環境に関する意識を向上させます。
5. 当工場は、「安全をすべてに優先させる」、「お客さま重視」、「地域社会との共存共栄」の基本理念に則り、地域社会の一員として、関係諸官庁及び地域住民とのコミュニケーションを密にし、持続可能な社会の実現を目指します。

この環境方針は、内外に公開します。

2022年4月1日
住友化学株式会社
愛媛工場長
長田 伸一郎

地域や社会の環境を守り、生物多様性保全に資するために、環境方針に従い、大切なルールをつくり、さまざまな取り組みを行っています。

環境方針に沿った運営やISO14001の取組み等により、法律の規制基準値に比べて非常に低いレベルで維持管理出来ています。また、環境にやさしいプロセス改良に努力し、環境処理設備のきめ細かな運転、効果的な運用を行っています。

その結果、新居浜地区・御代島において希少種のミサゴ^{*1}の生息が確認されています。

※1 タカ目ミサゴ科の猛禽類。環境省レッドリスト掲載種

きれいな水



排水処理設備

コイや金魚が飼えるくらいきれいな水にして海に戻しているのね。これなら安心！



きれいな空気



ばいじん防止設備



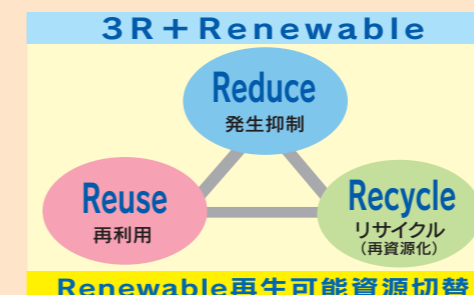
わたしたちのリサイクル

3R+Renewableで廃棄物を減らそう！

2022年4月にプラスチック資源循環促進法が施行され、3R+Renewable (3R:Reduce、Reuse、Recycle) が基本原則として掲げられています。

愛媛工場・大江工場でも環境に優しい取り組みを進めており、プラスチック廃棄物の再利用や固形燃料化等により、2021年度のリサイクル率は72%でした。

アクリル樹脂のケミカルリサイクルの検証も始めており、さらなる環境負荷低減に向け努力していきます。



愛媛工場・大江工場では、環境マネジメントシステム「ISO14001」2015年度版の認証を受けています。この取り組みにより、PDCAを廻すことで、法令順守はもちろんのこと、環境について、継続的改善を行い、環境保全活動を推進しています。

- P：（計画）
- D：（実施及び運用）
- C：（確認及び点検）
- A：（マネジメントレビュー）



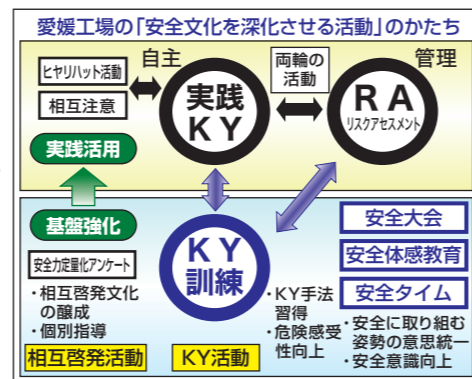
職場で働く人たちの安全確保と健康確保を行うことは、事業を進める上で大変重要なことです。そのため、愛媛工場では「安全をすべてに優先させる」という基本的な考え方のもとに、実践的かつ高度な安全衛生活動を行っています。

【安全文化の深化】

愛媛工場では安全文化を深化させる活動として、「相互啓発活動」と「KY^{※1}活動」を軸としながら、現場での実践活用として、「リスクアセスメント」と「実践KY」を両輪の活動として実施する取り組みを進めています。

この両輪の実践活動の基盤となるものは、「KY訓練」であることから、継続的にKY手法の習得、トレーニングによる危険感受性の向上をはかっています。「相互啓発活動」についても、アンケート等を活用しながら、相互啓発文化の醸成、個別指導に継続的に取り組んでいます。

※1 KY：危険予知



愛媛工場の「安全文化を深化させる活動」のかたち

【安全大会】

「ゼロ災は絶対達成できる」との強い信念を持ち、気持ちのこもった安全衛生活動に取り組んでいくことを、全員で意思統一するため、毎年7月初めに安全大会を開催しています。

今年度は会議室での対面開催とWeb会議を併用し、工場長メッセージや副工場長講話、特別講演の後、安全に対する決意表明を行いました。



工場長メッセージ



副工場長講話



安全衛生技術指導員による決意表明

【安全体感教育】

作業における安全確保や安全意識の高揚のため、構内に挟まれ・巻き込まれ、被液、転倒、墜落・転落等の災害の疑似体験や、保護具の有効性が確認できる教育設備を設置して、繰返しの安全教育を行っています。

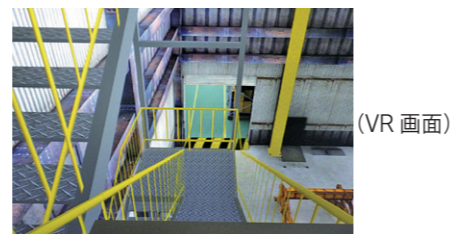
本年度は新たに熱中症や手洗い体感、VR^{※2}による階段転倒、交通（追突）を加え、5順目の安全教育を実施しています。 ※2 VR：バーチャルリアリティー・仮想現実



挟まれ・巻き込まれ体感



墜落・転落体感



(VR画面)



手洗い体感



安全体感教育風景



VRによる体感（階段転倒）

【安全タイム】

個人の安全意識を高め、また、職場のコミュニケーション力を強化するため、毎日15分、全部署で安全について話し合う時間を設けています。

大江工場・住化アッセンブリーテクノ株式会社（SAT）では「安全をすべてに優先させる」という基本的考えを強い意志で遂行し、安全文化を深化させるため、全体で安全・安定操業及び健康確保に取り組んでいます。

【危険予知トレーニング（KYT）活動】

大江工場・SATでは無事故・無災害の職場をつくるため、また従業員の安全意識向上のため、危険予知トレーニング（KYT）活動に力を入れています。

この危険予知トレーニングでは受講者の危険予知能力を向上させるために必要な「指差し呼称」、「メンバーの健康確認」や、「どんな危険がひそんでいるか？」を不安全な状態＋不安全な行動＋事故、災害の型で誰にでもわかりやすくありありと表現し、対策を立てて安全に実行することを学びます。

最終的には「いつでも、どこでも、だれでも一人ひとりが自分の作業前に危険予知を行なって安全に行動する。」ことを目標に日々活動しています。

効果確認の場として年に1度演練大会を行なっていますが、新型コロナウイルス感染対策として三密状態を避けるため、構内各会議室及び関係会社の10箇所からリモート中継で開催しました。

新しい技術を取り入れながら、工場全体の危険予知能力及び安全意識の向上を図っています。

4R-KYT 演練大会



【交通安全教育】

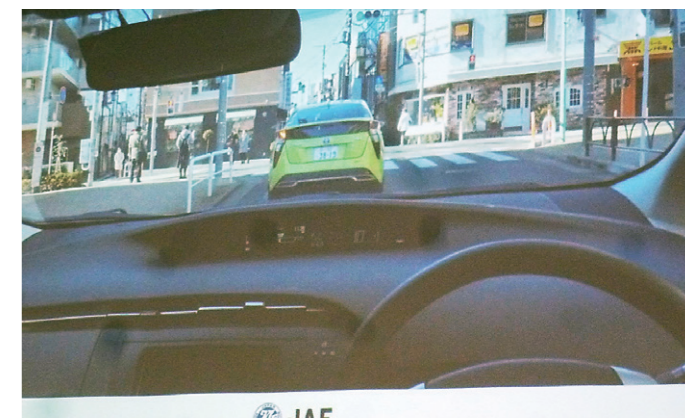
「無事に出勤し、そのままの状態が無事に帰宅する」当たり前のことを行なうために、交通事故ゼロの職場をつくることできるよう、講習会をはじめとした教育を実施しています。

今年もJAF（日本自動車連盟）から講師を招いて動画を用いた講習会をリモートで行ない、工場従業員の交通安全意識向上に努めています。

また、「えひめ無事故・無違反123コンテスト」に毎年参加し、一般の道路においても工場全体で安全運転意識を日々高く保つ取り組みも行なっています。

今日も24時間ゼロ災害で「ご安全に！」

交通安全講習会



プラントの安全性と設備の健全性を確保し、プラントの事故を未然に防止するために、リスク評価を徹底し、リスク低減のため、安全対策の継続的強化や自主保安管理体制の充実を図っています。

工場では、大量の可燃物等を取り扱っており、万が一の事故に備えて自衛消防組織、近隣各社で構成する共同防災組織による訓練を行うなど、防災体制の充実を図っています。

【菊本地区共同防災訓練 兼 工場レベル訓練】 2022年7月26日

今年度は、菊本地区において原料タンクより火災が発生、また、危険物燃焼による有毒ガスが発生したという想定で訓練を実施しました。

非常に暑い中での訓練となりましたが、今年度も参加者（工場長を本部長とする事故対策本部要員および住化自衛消防隊ならびに共同防災隊）には発災プラント、計画を知らせないブラインド訓練を実施し、放水による消火活動、被災者救助、訓練途中で有毒ガス発生からの一時退避といった、刻一刻と変化する状況に対応しながら、消火活動を実施しました。



現示旗



現場指揮所



ターレットによる放水



全体放水活動



被災者救助



大型化学高所放水車

【新居浜地区 製造部統合事務所建設】

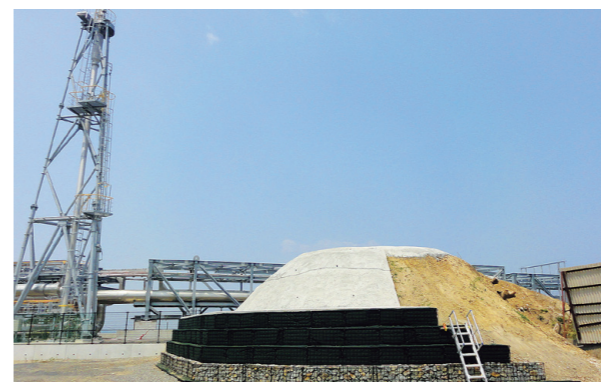
製造部の組織力、運営機能強化のため、新しく新居浜地区に統合事務所（MIO※）を建設しました。セキュリティカードによる入場者の制限、休憩所としてリフレッシュルームを設置、事務所全体をバリアフリー化し、働く人にとって、安全で働きやすい環境となっております。



※ MIO : Miyosima Integrated Office

【新居浜地区 端島不燃化対策】

新居浜地区に新しく LNG 基地が建設され、端島（埋立前は小さな島）の近くにフレアスタック（余剰ガスを安全かつ環境影響のないように燃焼させる装置）が設置されました。フレアスタックからの輻射熱の影響を受けないよう、コンクリートによる不燃化対策を実施しました。



【新居浜地区 工業用水用貯水槽増設】

貯水槽は工業用水を安定供給するためにも重要な設備です。新居浜地区の工業用水用貯水槽を更新することになり、その間の水量を確保するため、先に工業用水用貯水槽を増設しました。今後貯水槽を更新し、工業用水の更なる安定供給体制を構築する計画です。



愛媛工場 品質方針

「全従業員が、事業競争力強化のため、
品質マネジメントシステムの有効性を継続的に向上させ、
顧客が満足する製品とサービスを供給し続ける。」
愛媛工場長 長田 伸一郎

〈現在の主な取り組み〉

- ①品質マネジメントシステムの運用を改善し、製品の品質向上に取り組んでいます。
- ②お客さま、社会に最大の満足をお届けする「製品安全活動」を推進しています。

愛媛工場は、ISO9001 品質マネジメントシステムの認証を 1994 年 10 月に取得し
継続的改善を続けています。



ISO9001 認証



いろいろな人たちが、
いろいろな仕事で、いろいろな方法で、
安全・環境・品質を追求しているのね。

生産安全基盤センター
(安全工学グループ)

愛媛工場内にある生産安全基盤センター・安全工学グループでは、
当社およびグループ会社の総合的な災害防止を目的として、新製品、
合理化、既存プロセスの安全性検討・評価と物質安全データの測定
および評価技術の研究、保安技術情報・物質安全データのデータベー
ス化の推進、安全技術者の育成などに努めており、社内外を問わず、
安全の相談に応じております。

安全をすべてに
優先させています。



安全工学研究室の実験風景
(粉塵爆発実験装置)



生産安全基盤センター

生産部門における課題を解決し安全・
安心で競争力のある生産活動を推進支援



2022 - 2024年度中期 品質保証活動 標語

お客様目線で 極める品質
みんなで育む 品質文化



住友化学グループは、サステナビリティの推進を「事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献するとともに、自らの持続可能な成長を実現する」と定義しています。

この考え方に基づき、愛媛工場では「地域との共存共栄」の精神から、催事への協力、講座の提供、清掃活動など、地域と共に歩んでいます。

また、地域に密着した活動を継続していくため、定期的に地域自治体や学校関係者などの情報交換や工場見学会など交流の場を設け、これまで以上に「開かれた工場」を目指しています。

工場では

近隣地域自治会・学生の方へ工場見学会



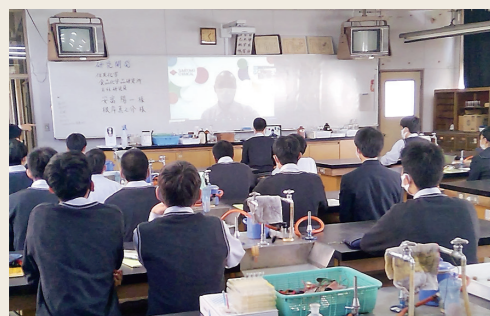
工場近隣では

ボランティア清掃活動



WEB をつかって

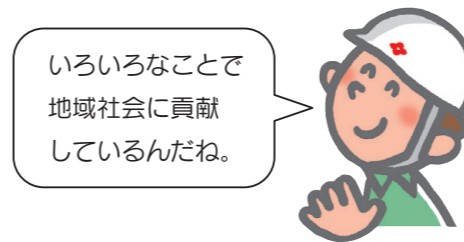
高校生向け オンライン職業紹介



理科実験工作動画の制作・公開



制作ご協力：あかがねミュージアム、ハートネットワーク、住友化学愛媛社友会



いろいろなことで
地域社会に貢献
しているんだね。

住友化学歴史資料館

見学受入



地域へ

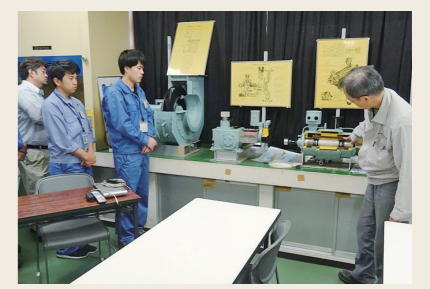
コミュニケーション紙の発行



市民向け SDGs セミナー



技術者育成講座に講師派遣



新居浜太鼓祭りでは

船御幸時の工場開放・飲料配布
(隔年開催)



大江浜かきくらべ後
ボランティア清掃



新型コロナウイルス感染症関連の取り組み

ワクチン職域接種



産地応援 社内での斡旋販売



■廃棄物処理への取り組み(3R^{注1)})の推進

愛媛工場は、新製品、新プロセス開発(または既存プロセス改良)時における環境負荷低減の推進、循環型社会の構築のため、産業廃棄物の排出を抑制、再資源化(リサイクル)を行うことで埋立処分される廃棄物の削減について積極的に取り組みを進めています。

また、現時点で再資源化等が難しい廃棄物は焼却処理を行うことにより減量化するとともに熱回収(サーマルリサイクル)も行っています。

廃棄物削減目標としては、埋立率(発生廃棄物量に対する最終処分量の割合)3%未満を維持することとし、2021年度は、2.5%となりました。もう一つの目標として廃棄物の埋立量を2000年度比で80%削減(埋立量2,320トン/年以下)を維持することとし、2021年度は、87.9%削減となりました。今後も更に3Rを推進して廃棄物量を削減していきます。

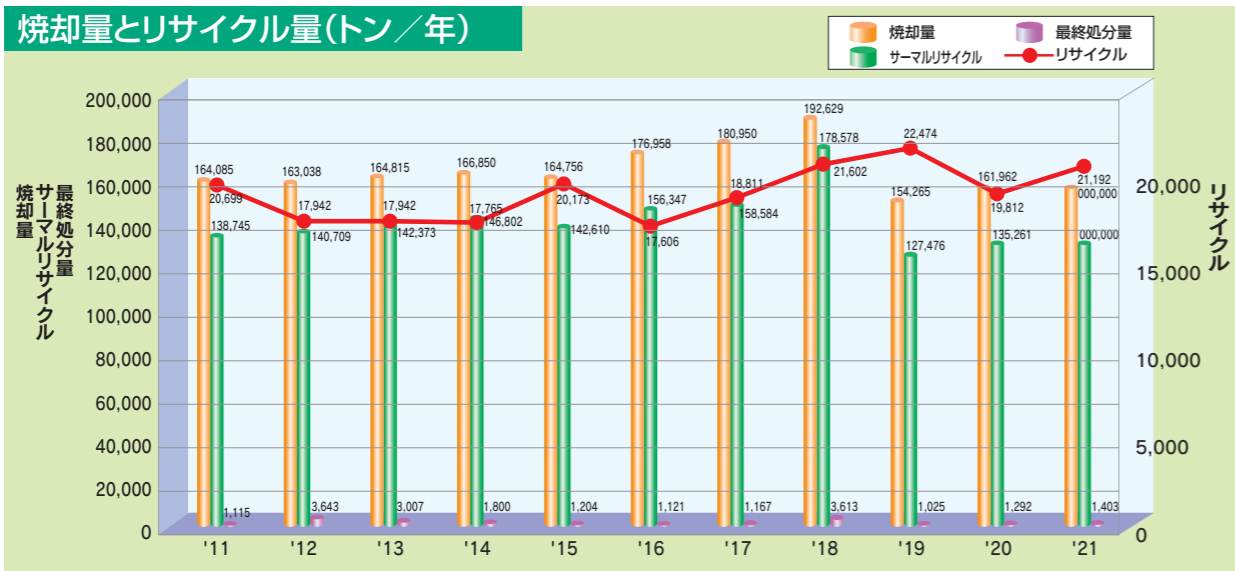
2022年4月1日付で「プラスチック資源循環促進法^{注2)}」が施行され、愛媛工場では法に則り、プラスチック使用製品産業廃棄物等の排出の抑制・再資源化等を促進していきます。

また、住友化学は、他企業や学術機関などと共同で、技術開発とリサイクルシステムの構築を進め、プラスチックのマテリアルリサイクル・ケミカルリサイクルの更なる社会実装に向けて取り組みます。(2021.11.29「エコ・ファーストの約束更新書」より)

注1)3Rとは発生抑制(Reduce)、再利用(Reuse)、再資源化(Recycle)を意味します。

注2)プラスチック資源循環促進法:「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」

注3)2012年度より、産業廃棄物の最終処分量は、産業廃棄物中間処理後の最終処分量を含んでいます。

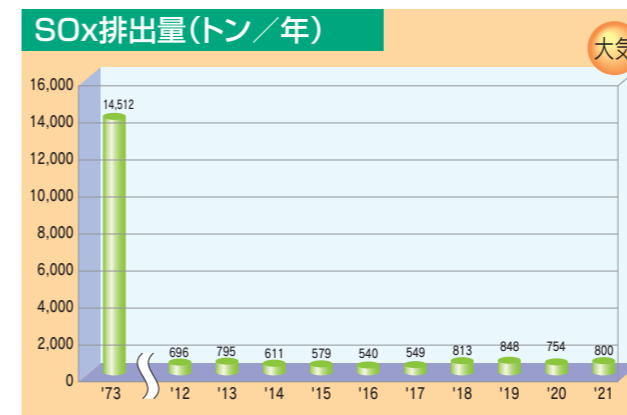


■大気汚染・水質汚濁防止への取り組み

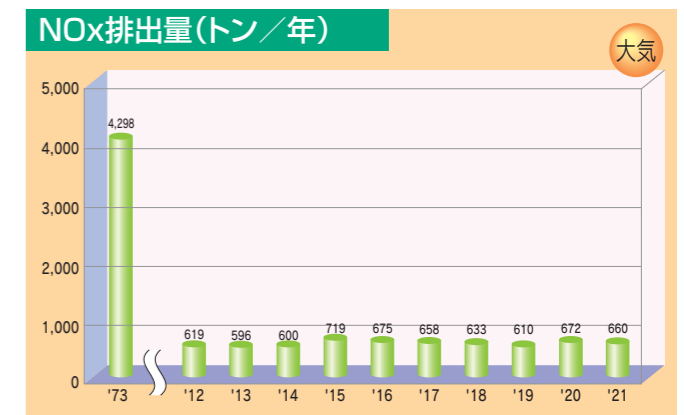
住友化学は、経営として取り組む重要課題(マテリアリティ)の一つにプラスチック資源循環を含めた環境負荷低減への貢献を掲げています。

愛媛工場・大江工場の環境保全対策の基本方針は、極力、環境負荷を低減するための製法を採用し、適切な運転管理を行うことであり、SOx(硫黄酸化物)、NOx(窒素酸化物)、ばい塵などの大気への排出削減やCOD(化学的酸素要求量)、窒素、リンなどの水域への排出量削減、さらには限りある水を回収利用する等、資源の循環利用にも積極的に取り組んでいます。

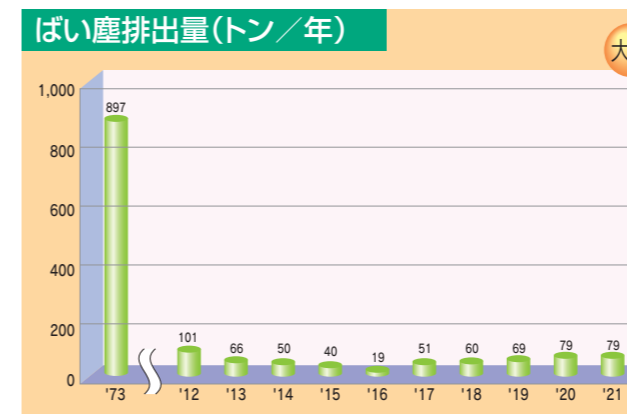
その結果、大気や水質の規制項目の環境への排出実績は、法規制値に比べて非常に低いレベルを継続しています。今後も、環境負荷を低減するためのプロセス改良に努力するとともに環境処理設備の適正な運転管理、効果的な運用を図り、環境に配慮した維持管理を推進していきます。



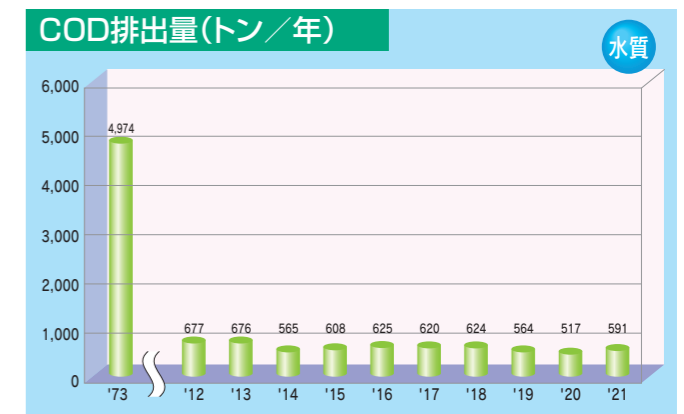
SOx…硫黄酸化物のことをいいます。燃料中に含まれる硫黄分が燃える過程で発生するもので、大気汚染の原因となります。



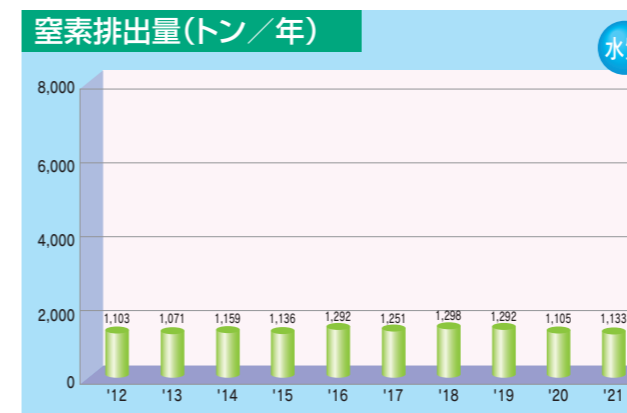
NOx…窒素酸化物のことをいいます。物が燃える際に空気中の窒素や燃料中の窒素が酸化されて発生するもので、人の健康に影響を与えます。



ばい塵…大気中に浮遊する粒子状物質のうち、燃料などの燃焼や電気炉などの使用に伴って発生するススなどを指します。



COD…化学的酸素要求量のことをいいます。水中の有機物を化学的に分解した際に消費される酸素の量で、河川、湖沼、海域の汚染を測る代表的な指標です。



窒素…水中に含まれる窒素成分のことをいいます。水の栄養状態を示す指標で水の中の窒素濃度が高くなりすぎると栄養がありすぎる富栄養化の状態になり、赤潮等の発生の原因になります。



リン…水中に含まれるリン成分のことをいいます。水の栄養状態を示す指標で水の中のリン濃度が高くなりすぎると栄養がありすぎる富栄養化の状態になり、赤潮等の発生の原因になります。

■環境汚染物質排出・移動登録(PRTR)への取り組み

住友化学は、化学物質の開発、製造使用にあたりその有用性を生かしつつ、より安全に、そして環境と調和するよう、常に化学物質の排出削減に努めています。

化管法PRTR(Pollutant Release and Transfer Register注¹⁾)は、2010年4月に改正され、第一種指定物質の対象数が従来の354物質から462物質に増加しました。これらの物質に(社)日本化学工業協会(日化協)の調査対象480物質+1物質群(炭素数が4~8までの鎖状炭化水素類)も含めた愛媛工場が製造(使用)している対象物質は、2021年度で109物質ありました。

2021年度における愛媛工場の化管法PRTR対象物質の総排出量は72トン(大気へは66トン、水域へは6トン)となりました。愛媛工場では、各種アセスメント情報と排出量を勘案し、対策の優先付け、排出削減目標の設定など、排出抑制に向けて取り組みを実施しています。

今後も、愛媛工場として排出量の維持はもちろんのこと、更なる削減にも取り組んでいきます。

■気候変動対応

地球温暖化については「人類が石炭や石油などの化石燃料を燃やし始めた頃から地球の平均気温が上昇している」「その原因は化石燃料の燃焼を中心とした温室効果ガス(GHG)の増加」といったことは事実として認識され、それによって起きている影響についても因果関係の科学的な証明が進みつつあります。

住友化学は、気候変動問題を化学企業が率先して取り組むべき社会課題として捉え、早くからその解決に向けたさまざまな取り組みを行ってきました。2021年12月には、2050年のカーボンニュートラル実現に向けたブランドデザインを策定し当社グループ*1のGHG排出量をゼロに近づける「責務」と当社グループの製品・技術を通じて世界のGHGを削減する「貢献」の両面から気候変動の緩和への取り組みを推進しています。

当社グループでは気候関連のリスクに対する指標として、Science Based Target(SBT)に認定されたGHG排出削減目標を活用しています。2021年、当社グループは2030年のGHG排出量(Scope1+2)の削減目標を30%から50%*2へと大幅に上方修正し同年12月にSBTのWell Below2.0℃基準の認定を取得しました。2030年までは、既存プラントの製造プロセスにおける徹底した省エネや燃料転換と、現時点で利用可能な最善の技術(Best Available Technology:BAT)の活用による目標達成を目指します。一方、2050年のネットゼロに向けては、既存技術のみでの対応は難しく、カーボンネガティブやCCUS*3など、革新的な技術が必要になります。この開発と早期の実装を目指し、検討を進めていきます。

※1：住友化学+国内外の連結子会社

※2：2013年度比

※3：工場などから排出されたCO₂の回収・有効利用・貯留(CCUS:Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage)

化学物質の排出・移動量(排出量の多い上位品目)(トン/年)

化合物名	排出量	排出量内訳			移動量注 ²⁾
		大気	水域	土壌	
トルエン	34.8	34.7	0.2	0.0	1,051.7
メタクリル酸メチル	7.6	7.6	0.0	0.0	38.2
n-ヘキサン	6.7	6.7	0.0	0.0	238.3
アクリロニトリル	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0
亜鉛の水溶性化合物	3.3	0.0	3.3	0.0	126.4
メチルナフタレン	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0
スチレン	2.2	2.2	0.0	0.0	0.0
塩化アリル	1.7	1.7	0.0	0.0	17.8
クロロベンゼン	1.5	1.5	0.0	0.0	84.4
ε-カプロラクタム	1.4	0.2	1.2	0.0	0.0

化管法PRTR対象で排出量が上位の物質

愛媛工場 合計	72.2	66.3	6.0	0.0	2,789.5
---------	------	------	-----	-----	---------

化管法PRTR対象物質の総計

注1) 化管法PRTR(化学物質排出移動登録)

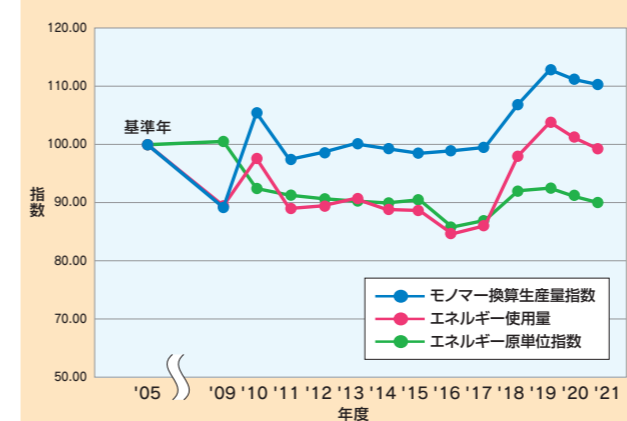
『特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律』

各企業が法律で定められた化学物質について年間の排出量を関係官庁に報告するものです。

愛媛工場では、法制化以前より日本化学工業協会会員として取り組みを行ってきています。

注2) 移動量:外部及び構内関係会社で焼却処理や分解処理した量

愛媛工場のエネルギー原単位(2005年度/指数100)



愛媛工場のエネルギー起源CO₂排出量推移

